

第4回

中央大学書道會

HAKUMON Chuo 書展

◎臨書 空海「風信帖」

商学部4年 原田晟宏

本作品は、平安時代、橘逸勢・嵯峨天皇と共に三筆と称された空海の「風信帖」の臨書です。

書の達人である空海の書体に少しでも近づけるよう筆遣いに気を付けて書きました。

大学1年生から現在まで空海の書の臨書を続けていますが、練習を重ねるにつれて段々と型が身に付いてきたように感じます。

一つの作品を仕上げるのは非常に集中力を使うため大変ではありますが、書を楽しむ心を忘れずにこれからも精進していきたいと思います。

但惟法性何如空乘推常擬
隨命躋攀奉彼嶺限以少
不陸东西今思与我金蘭

晟宏



◎創作 「誠心」

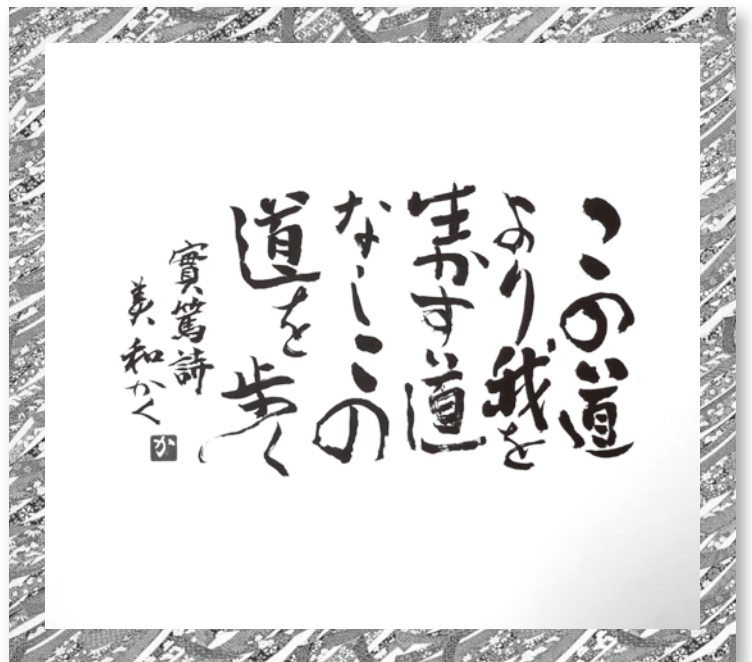
法学部2年 内山 絢音

筆全体を使うことを意識することにより、のびのびとした線を書くことができました。



◎創作 「和は芳を致す」

法学部2年 兵動 早菜



◎創作 武者小路実篤

「この道より我を生かす道なしこの道を歩く」

法学部2年 柏木 美和